

特別企画 インプラントセミナー

—臨床から基礎へ、基礎から臨床へ—

『Evidence-Based-Clinical Practice for Implant

科学的根拠をもったインプラント臨床を実践するために』 4日間コース

インプラント治療は確立した欠損補綴方法として広く認められています。と同時に、インプラント治療は多くの社会的批判も浴びており、我々歯科医師に対する「知識、技術不足」という不信感への広がりも見せています。そこで、現状の社会的評価を再構築し、インプラント医療に対する正しい理解を獲得するためには、私たち臨床医が、エビデンスに基づいた明確な理論的背景を理解し、不測の事態にも対応できる能力を養う必要があるのではないのでしょうか。今回のセミナーでは、「Evidence-Based-Clinical Practice for Implant（科学的根拠をもったインプラント臨床を実践するために）」と銘打って、「臨床から基礎へ、基礎から臨床へ」と討論形式のセミナーを開催します。臨床家からの疑問を基礎研究者にぶつけ、エビデンスの存在する臨床術式とそうでないものを区別できるような内容です。さらに基礎研究者から臨床家に対しては、基礎科学から考える臨床の矛盾点を指摘します。各回ごとにテーマを限定し、スペシャリストによる新しいかたちのインプラントセミナーを企画しました。

まさに「臨床VS基礎」の大討論会を是非ご堪能下さい。

6月28日（土）～井上孝、武田孝之、佐藤憂子、二階堂雅彦、藤関雅嗣、矢島安朝～

- ・コミュニケーションスキルの稚拙さが医療訴訟へとつながる
—患者の満足感が訴訟を起こすかどうかの最大の決定要因—
- ・骨造成術と軟組織のマネージメントを基礎と臨床から検証する
—コンセンサスの取られている治療法といまだ実験段階の方法を区別する—

6月29日（日）～阿部伸一、井上孝、佐々木研一、平田創一郎、福田謙一、矢島安朝～

- ・インプラント治療の医療安全を基礎と臨床から検証する
—医療事故の病態と対応、社会的評価と医療安全文化—

7月26日（土）～飯島俊一、木津康博、椎貝達夫、関根秀志、西川慶一、矢島安朝、吉成正雄～

- ・ジルコニアの最新情報を基礎と臨床から検証する
—ジルコニアを用いたインプラント治療の全容と将来展望—
- ・ガイドドサージェリーの確実性を基礎と臨床から検証する
—誤差とエラー、そしてその確実性は？—

7月27日（日）～伊藤太一、石原和幸、小宮山彌太郎、松井孝道、矢島安朝～

- ・インプラント周囲炎のメカニズムを基礎と臨床から検証する
—インプラント周囲炎発症のメカニズムを理解することで最新の対応法を身につける—

講演時間：（土）9：30～18：00 / （日）9：00～17：30

定員：60名

受講料：4日間コース 100,000円

* 各日単発受講が可能です

60,000円（前年度同窓会費納入者受講料）

1日受講料各 30,000円

20,000円（前年度同窓会費納入者受講料）